

頭痛

頭痛もちの方は多いと思います。そしてその中のほとんどは市販の頭痛薬で十分効き目を表します。使用する薬はいわゆる解熱鎮痛剤ですがその成分で5種類に分類できます。

アスピリン系は非ピリン系の最も歴史のある痛み止めで、最近では血液を固まらないようにする効き目でよく使われます。

エテンザミドはアスピリンと同系統ですがアスピリンより胃腸障害がすくない鎮痛剤です。

イブプロフェンもアスピリンと同じ非ステロイド性の消炎作用があり、体内の痛み成分を押さえて痛みを和らげます。

アセトアミノフェンは前の3種類とは別のアニリン系で痛みを止める力は強いのですが炎症を抑える力はほとんどありません。

イソプロピルアンチピリンは唯一のピリン系で他の配合成分との組み合わせで効果を発揮しますがピリンに弱い方は注意が必要です

頭痛薬はメーカーの違いでなく成分で、薬局の薬剤師に相談し選びましょう。しかし、通常の頭痛に、激しく痛み続く、吐き気が続く、手足がしびれる、目が痛むなどの症状がある場合は医師に相談しましょう。